

【iOS 版】

キャンパスモバイルシステム（CMS-Cert）

設定手順

第 4 版

作 成 者	文理学部コンピュータセンター事務室
作 成 日	2016 年 6 月 7 日
最終更新日	2025 年 4 月 18 日

はじめに

CMS(Campus Mobile System)をご利用の際は本学「教育用アカウント」をご利用ください。

プロキシを設定している場合は、OFF にしてください。

DNS サーバーを設定している場合は、自動に切り替えてください。

今後のアップデート等によりメニューや文言が変更となる場合があります。

日本大学文理学部 図書館棟 3 階
コンピュータセンター サポート室

E-Mail: chs.ccsupport@nihon-u.ac.jp

利用時の注意

- ・ CMS および CMS-Cert は、すべてのクライアント端末の接続を保障するものではありません。また電波の状況によって接続できない場合もありますのでご了承ください。
- ・ 授業や研究に関係のない大容量のファイルのダウンロードや、ネットワーク全体に負荷がかかる行為は他の利用者の迷惑となるので、行わないでください。
- ・ セキュリティ対策システムにより、通信の一部が遮断される可能性があります。
- ・ 緊急メンテナンスなどにより、やむを得ず予告なくサービスを停止することがあります。

接続可能な場所

- ・ ホームページに掲載の「接続可能な場所」をご確認ください。



<https://chs.nihon-u.ac.jp/campus-life/kyogaku-s/computer-center/education/#anker02>

CMS-Cert とは

証明書を端末に登録することで、CMS（無線）利用時の毎回の認証を簡略化したものです。

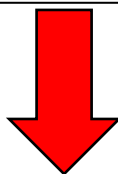
【注意事項】

- ・ CMS-Cert を利用するためには、証明書の申請が必要です。
- ・ 証明書の申請については、本手順書の「証明書の申請 1. ～ 8.」（p.3～p.7）に沿って作業を行ってください。
- ・ 証明書の登録については、本手順書の「証明書の登録 1. ～ 16.」（p.8～p.15）に沿って作業を行ってください。
- ・ 証明書の有効期限は 15 ヶ月経過する前に、証明書の再申請が必要です。

証明書の申請 1.

Wi-Fi 一覧を立ち上げ、「CMS」に接続します。
CMS ネットワークセキュリティキー:153255102

自動で CMS のログイン画面が表示されるので、教育用アカウントを入力し「Login」をクリックします。
「ログインに成功しました」と表示されたことを確認し、次の手順に進んでください。



自動でブラウザが立ち上がらない場合には、CMS に接続した状態で **Safari** を立ち上げ CMS ログイン画面へアクセスしてください。

<https://cms-web2.educ.chs.nihon-u.ac.jp>

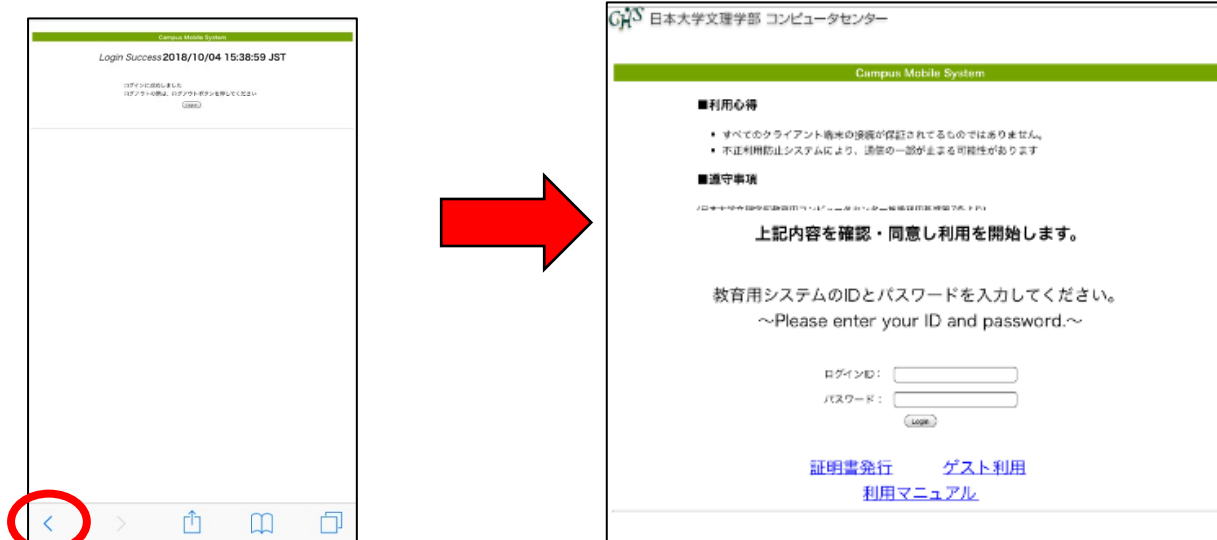
以下の QR コードを読み込むと上記のページへアクセスできます。



推奨ブラウザ:Safari

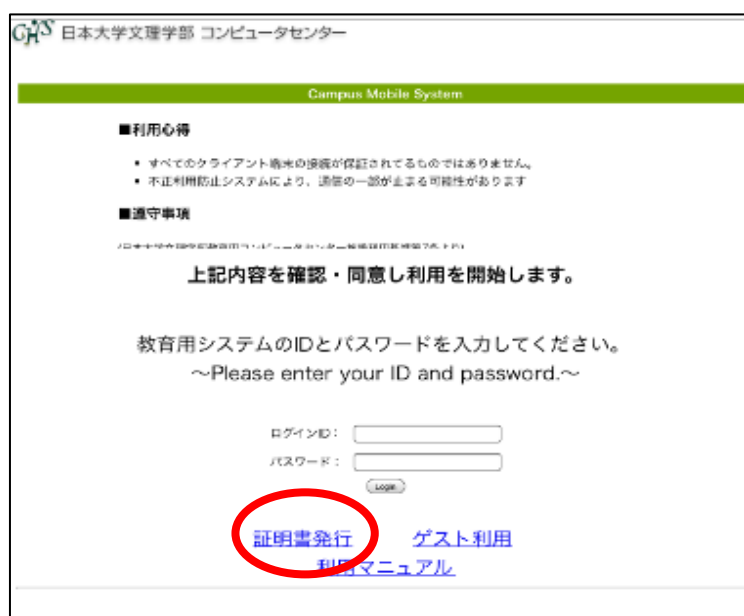
証明書の申請 2.

CMS にログインが成功した状態で、再度 CMS ログイン画面にアクセスします。
Safari の左下の「<」をタップするか、前ページの QR コードを読み込む等でアクセスしてください。



証明書の申請 3.

CMS ログイン画面にある「証明書発行」のリンクをタップします。



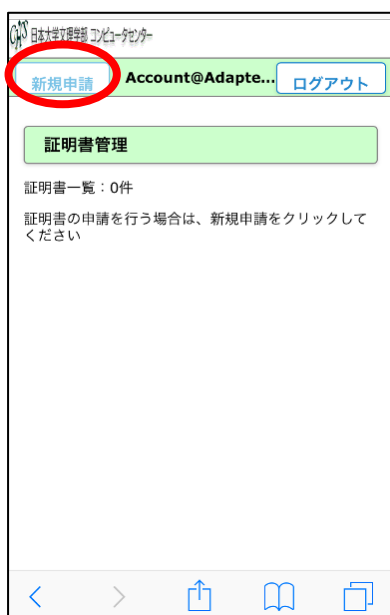
証明書の申請 4.

文理学部教育用アカウントを入力し、「ログイン」をタップします。



証明書の申請 5.

「新規申請」をタップします。



証明書の申請 6.

「通知用メールアドレス」に任意のメールアドレスを入力し、「申請」をタップします。
「通知用メールアドレス」には、更新期限(15ヶ月)前にメールが送信されます。
メールアドレスの入力ミスには注意してください。

日本大学文理学部 コンピュータセンター

戻る Account@Adapte...

クライアント証明書申請

申請者ID

cn

通知用メールアドレス ※
(半角英数記号 254文字以内)
(1行1アドレス 最大5件)

*****@nihon-u.ac.jp

申請

・パスワードは8文字以上30文字以下で設定下さい。
・証明書は、システム管理者の承認後に利用可能となり、1週間程度で発行されます。

証明書の申請 7.

申請の確認が出ます。「OK」をタップします。

日本大学文理学部 コンピュータセンター

戻る Account@Adapte...

クライアント証明書申請

申請者ID

証明書()を申請します。
よろしいですか?

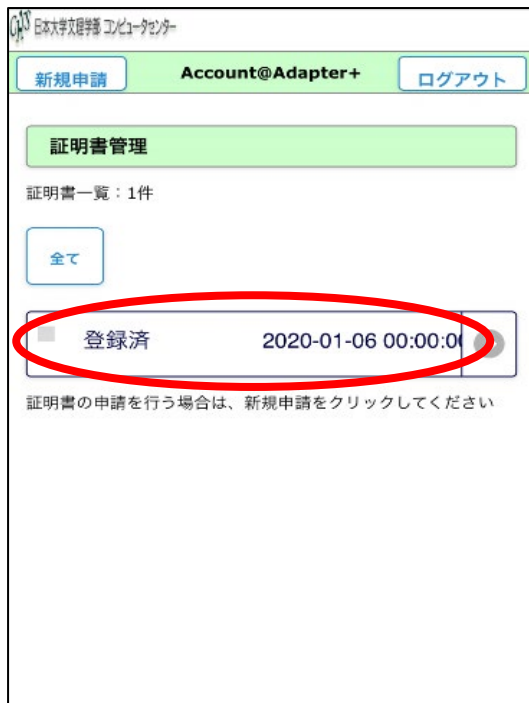
キャンセル OK

申請

・パスワードは8文字以上30文字以下で設定下さい。
・証明書は、システム管理者の承認後に利用可能となり、1週間程度で発行されます。

証明書の申請 8.

申請が完了すると画面上に、証明書が表示されます。



以 上

証明書の登録 1.

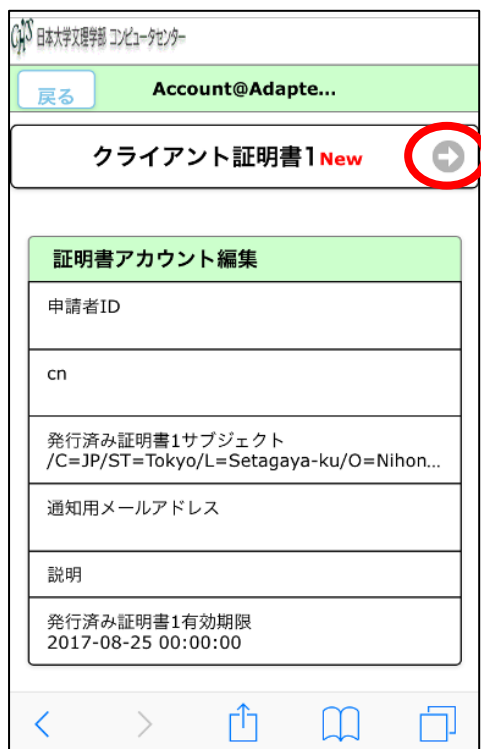
「>」マークをタップします。



証明書の登録 2.

クライアント証明書1の [右矢印] をタップします。

「更新申請」を行った場合には「New」と表示されている方のクライアント証明書を選択してください。



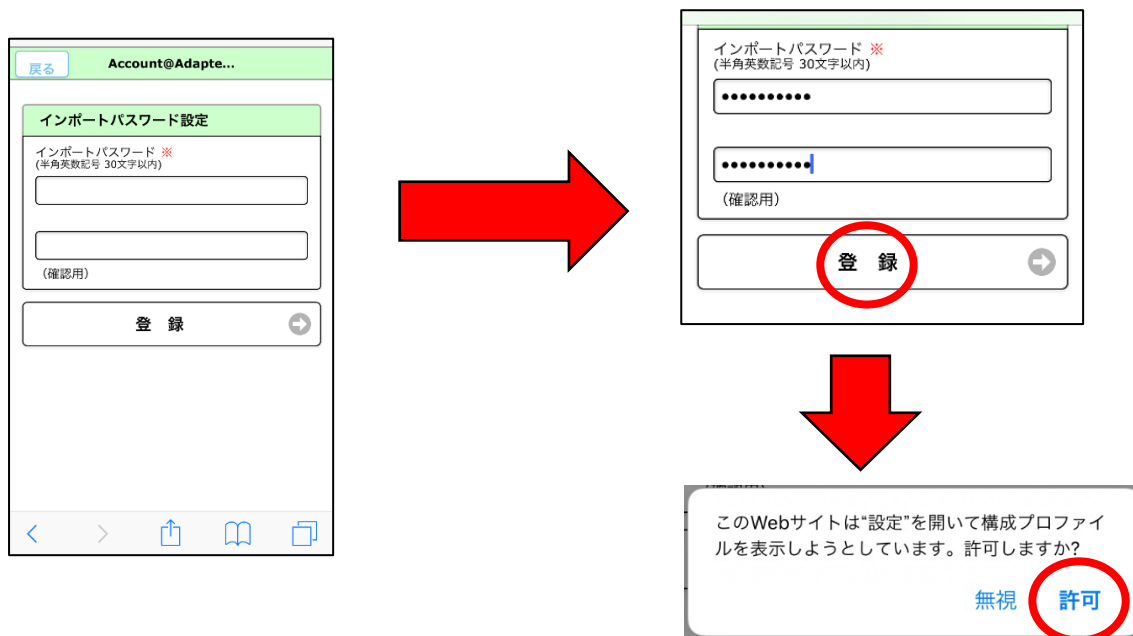
証明書の登録 3.

「インポートパスワード」には、新たに任意のパスワードを設定します。

確認のため2回入力し、「登録」をタップすると、ダウンロードが始まります。

※インポートパスワードは、PC に証明書をインポートするためのパスワードになります。

構成プロファイルの表示についての確認が表示されるので「許可」をタップします。



※「登録」ボタンがグレーアウトしている場合、Safari で開いていない可能性があります。

利用中のブラウザを確認してください。

証明書の登録 4.

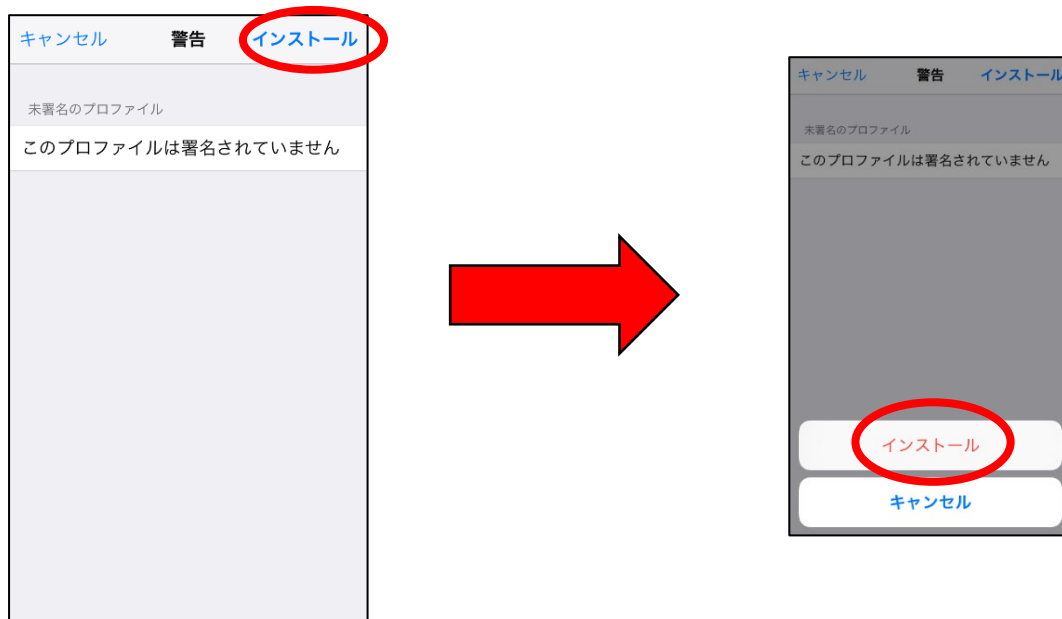
証明書がダウンロードされるので「インストール」をタップします。



「インストール」タップ後、パスコードを求められる場合があります。
「インポートパスワード」ではなく、端末(iPhone 又は iPad)に
設定しているパスコードを入力してください。

証明書の登録 5.

以下のようなメッセージが出ますがそのまま「インストール」をタップします。



証明書の登録 6.

本手順書p9.「証明書の登録 3.」で設定したインポートパスワードを入力し「次へ」をタップします。



証明書の登録 7.

「完了」をタップします。



証明書の登録 8.

一度ホームに戻り、「設定」をタップします。
「Wi-Fi」をタップし、CMS-Cert へ接続する作業を行います。



証明書の登録 9.

「その他」をタップします。



証明書の登録 10.

「名前」の欄に全て半角で「CMS-Cert」と入力します。
「セキュリティ」を変更するために「>」をタップします。



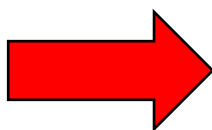
証明書の登録 11.

「WPA2 エンタープライズ」を選択し「✓」マークが入ったことを確認し、「戻る」をタップします。



証明書の登録 12.

モードの「自動」をタップし、「EAP-TLS」に変更します。
「EAP-TLS」に「✓」が入っていることを確認し「戻る」をタップします。



証明書の登録 13.

「ID」をタップします。

ネットワーク情報を入力

キャンセル ほかのネットワーク 接続

名前 CMS-Cert

セキュリティ WPA2エンタープライズ >

ユーザ名

ID >

モード EAP-TLS >

証明書の登録 14.

自分のアカウント名の証明書が表示されます。
自分のアカウントをタップし「✓」が入ったら、「ほかのネットワーク」で戻ります。

ネットワーク情報を入力

< ほかのネットワーク ID

発行元: cms-lan.educ.chs.nihon-u.ac.jp

有効期限: 2019年8月19日

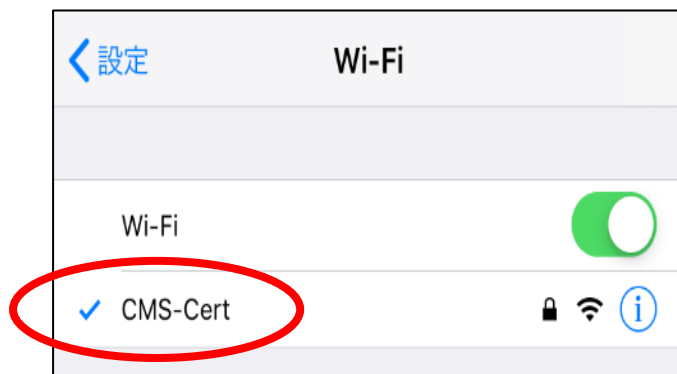
証明書の登録 15.

「ユーザ名」は空欄のまま「接続」をタップします。
証明書の画面に切り替わるので「信頼」をタップします。



証明書の登録 16.

CMS-Cert に「✓」が入ったら接続完了です。



設定完了後は、CMS-Cert へ接続するだけで利用可能です。

その他.

電波の状況, CMS ネットワークの利用者数によって接続できない場合があります。
設定内容が合っているか確認の上, しばらく経って再度試してください。



※次回以降の利用について

証明書の登録及び設定完了後は, CMS-Cert へ接続するだけで利用可能です。
なお, 証明書の有効期限は 15 ヶ月となっております。
有効期限が切れる前に申請を行ってください。

以 上